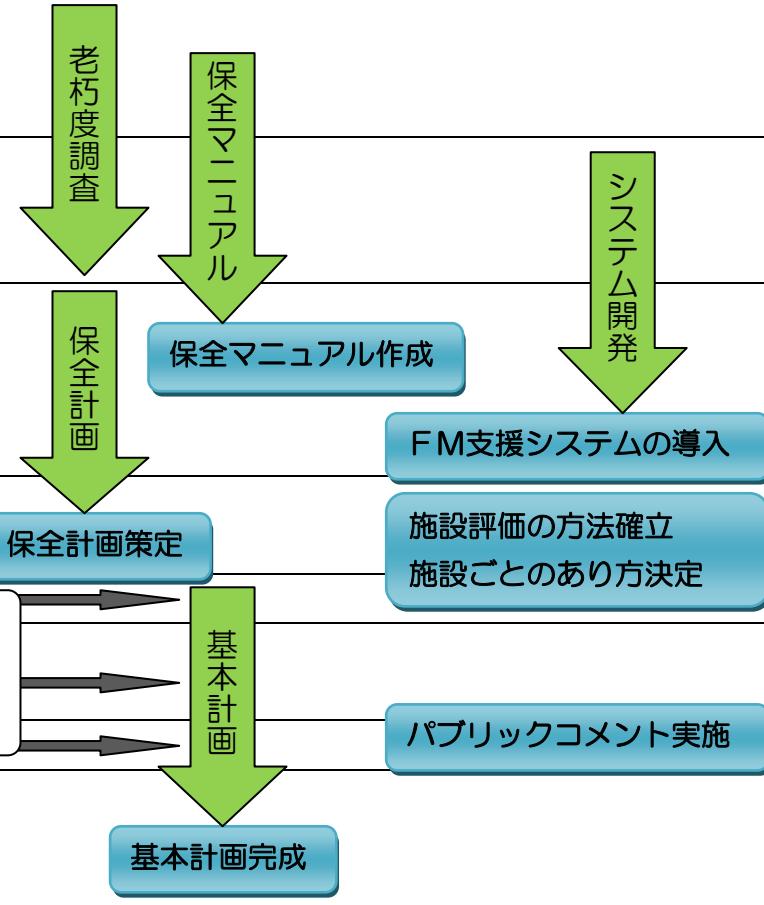
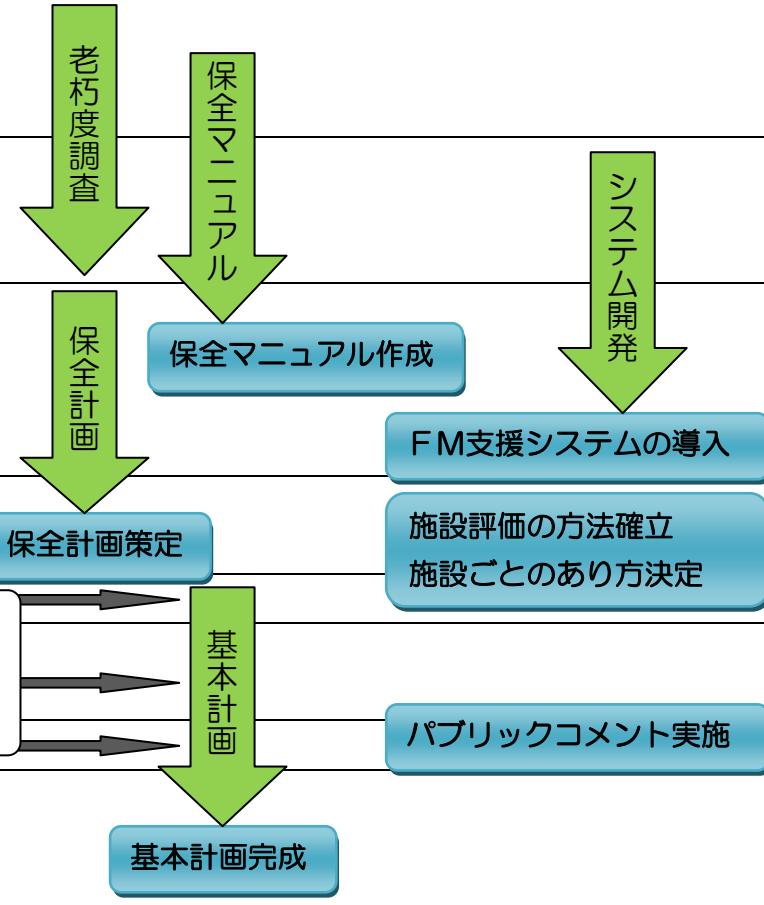
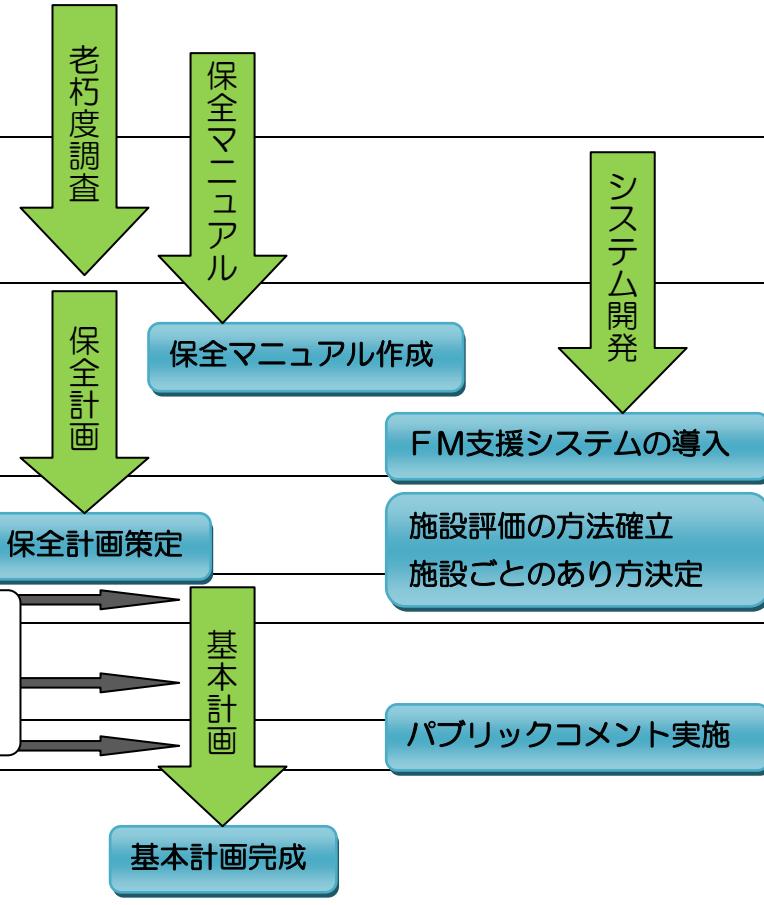
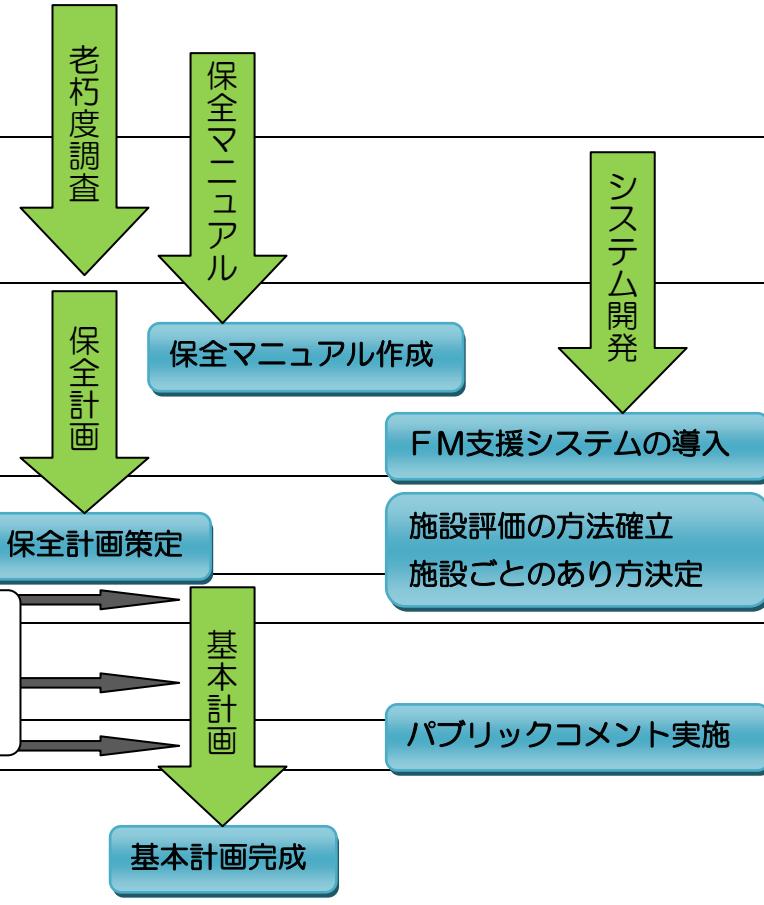


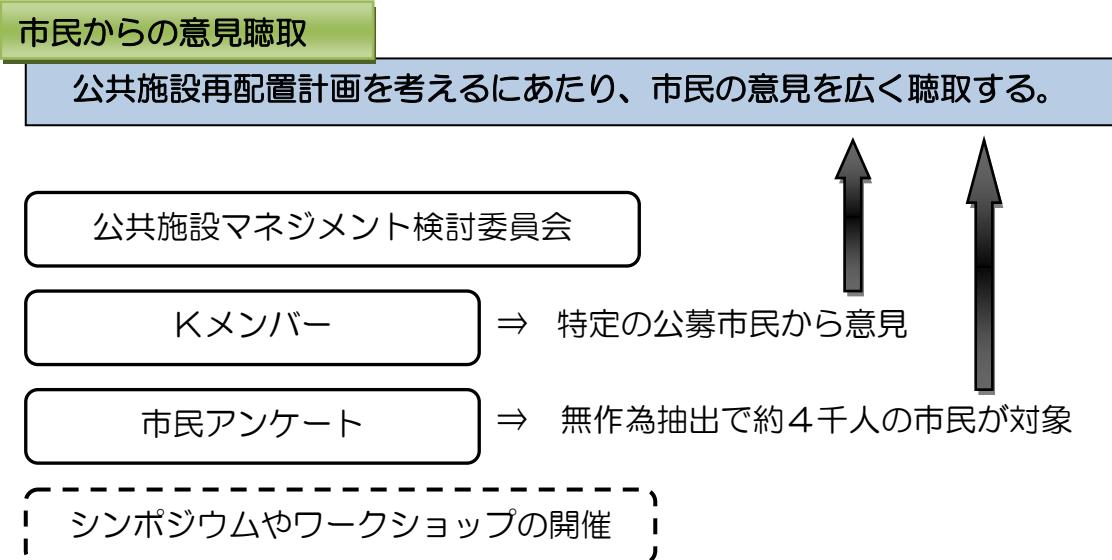
資料 1

○ 今後の作業予定

年	月	回	主な検討議題(予定)	事務局(岸和田市)
26	7	第1回	●これまでの経緯と今後の取組み ●公共施設の現況 ●市民意見の反映手法	
	11	第2回	●Kメンバー創設と意見 ●市民アンケートの実施結果 ●施設ごとの課題把握とあり方の方向性検証	
27	2	第3回	●老朽度調査の報告とLCC試算の考え方 ●長寿命化と保全計画の考え方 ●保全マニュアルの作成 ●受益者負担の検討状況の報告	
	4	第4回	●施設評価と優先順位付け ●施設ごとの課題把握とあり方の方向性決定	
	6	第5回	●個別施設ごとの検討①	
	9	第6回	●受益者負担の検討結果 ●個別施設ごとの検討②	
	11	第7回	●基本計画案の作成	
	28	第8回	●パブリックコメントの結果報告 ●基本計画案の最終確認 ●総括・答申	

※ 第3回の開催月は予定です。また、第4回以降の開催については確定していません。

市民からの意見聴取体制



◆ Kメンバー

平成26年8月に募集し、6名をメンバーとして選任しました。メンバーからは、月1～2回程度、取組みや委員会の議事内容に関して意見を聴取します。委員会には、これまで聴取したKメンバーからの意見を提供し、議論の題材として扱います。

◆ 市民アンケート

平成26年2月10日から3月10日まで実施し、1,287人の回答がありました。全市民対象で無作為抽出により対象者を選定しているので、特定の地域や団体だけではなく、広く市民全般に意見を聴取したと言えます。

資料3

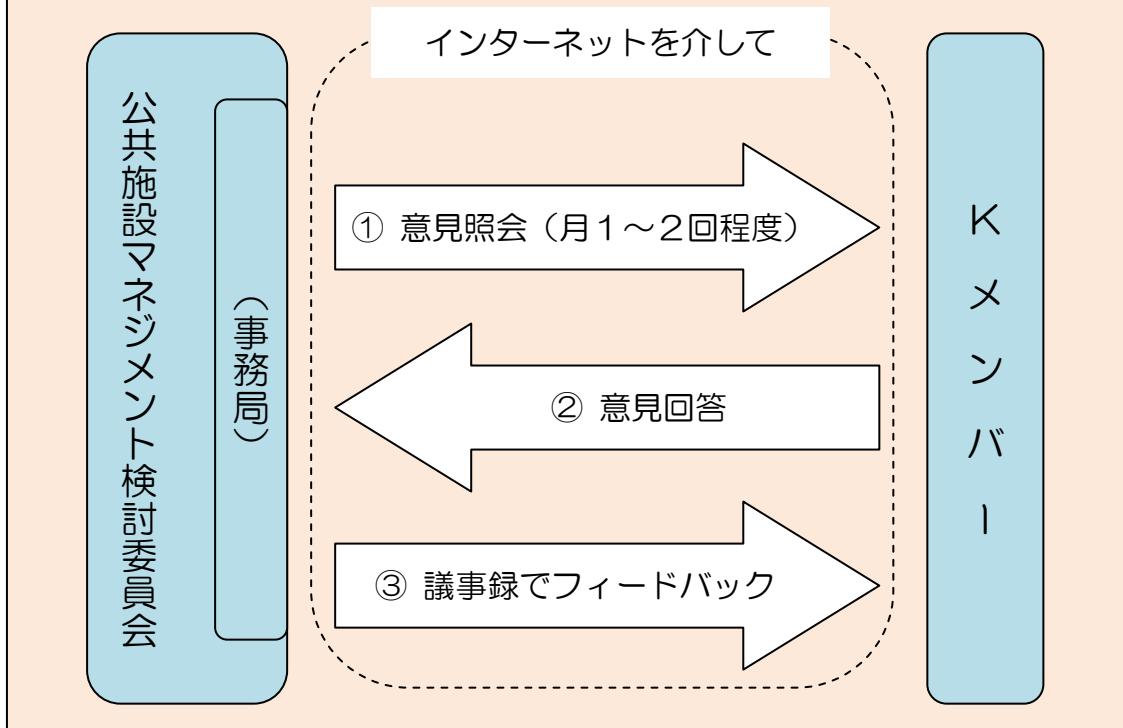
Kメンバーについて

◎ 制度趣旨

市民参画の手法としては、従来では各種団体の代表者や公募市民が委員会に出席しての意見聴取が主ですが、この手法では、委員会に出席する市民の資質、信条により意見の偏りが生じる場合があります。また、委員会が日時指定となるため、それにより、意見が出せないという事態にもなります。それらを解決するため、構築したのが『Kメンバー』です。

◎ 制度概要

月1～2回程度、委員会とやり取りします。任期は平成27年3月まで、次年度は再募集の予定です。委員は6名で、意見の回答状況に応じて報酬を支払います。



◎ 効果

インターネットを介して、委員会とメンバーとの双方向の意見のやり取りを行うので、委員会に直接出席いただく必要はなく、自由な時間の中で意見を出し、それを取り入れることができます。